

# 東日本大震災5周年復興フォーラム 「産業となりわいの再生」分科会 開催報告

平成28年6月6日（月）12:30～17:00に  
イノホール&カンファレンスセンターで開催しました！

## 開催概要

復興庁では、東日本大震災から5年の節目を迎えたこの機会に、震災の経験・教訓を広く共有し、同時に復興の現状を国内外に正確に情報発信することを目的に、東日本大震災5周年復興フォーラムを開催しました。

「産業となりわいの再生」分科会では、岩手、宮城、福島の被災地で活躍し続けている企業10社、女性企業家4社の計14社と、発災以降現在に至るまで被災地支援に継続的に取り組んでいる大手企業10社の皆様に、自社の取組を展示していただきました。また被災地企業14社につきましてはミニプレゼンでそれぞれの取組を発表していただきました。

復興庁からも、産業となりわいの再生に向けて取り組んできた事業のうち、代表的なものについてパネル展示等を行いました。



会場には、安倍総理大臣、高木復興大臣、長島復興副大臣、若松復興副大臣、高木大臣政務官が視察に訪れ、被災地企業の方々と意見交換を行いました。

安倍総理大臣は、被災地で活躍する4名の女性企業家との座談会を行いました。



当日は、フォーラムと合わせて約1,000名の皆様にお越しいただきました。

※今回の様子は「新しい東北」官民連携推進協議会のウェブサイト([http://www.newtohoku.org/works\\_detail\\_014](http://www.newtohoku.org/works_detail_014))でも紹介しています。

## 被災地企業ブース

### 会津中央乳業株式会社



牛乳・ヨーグルトの製造・販売を行っています。震災により甚大な被害を受けましたが、シンボルマーク「あの子」に込めた思いと「べこの乳」を大切に思う気持ちは変わりません。

### 株式会社磐城高箸



間伐材を利用した純いわき産杉割り箸と「眠り杉枕」の製造・販売を行っています。50年後、100年後の森を守るように、活動されています。

### 株式会社菊池製作所



1970年の創業以来、“あくなき挑戦で未来を切り開く”をモットーに開発・試作・量産のすべてのプロセスを網羅した『ものづくり支援企業』として、あらゆる分野の新製品開発をサポートされています。

### 会川鉄工株式会社



震災を機に風力発電事業に本格参入し、海外を含め先進企業を視察、国内企業で初めて風力発電のタワーを製作しました。さらに原発の廃炉に向けたロボットの開発にも挑戦しています。

### 森下水産株式会社



本社工場が全壊する被害を受け、新工場の完成を機にBtoC事業へ参入。HACCP認定工場の強みを活かした「大船渡から世界へ」発信できる商品づくりにも取り組まれています。

### 株式会社八木澤商店



1807年創業の醸造蔵です。震災では蔵や工場が全壊しましたが不屈の信念で再生にまい進中です。地域に根差し、良いものを作り、「醬」の醸造文化を伝承されています。

## 被災地企業ブース

### 岩手モリヤ株式会社



全社員が地元採用の地域に根差したアパレル企業です。人手不足の中、主力となる女性社員が働きやすい職場作りを進めることで品質向上を実現されています。

### 株式会社石渡商店



「気仙沼」にて創業59年を迎えたふかひれ専門店です。震災に負けず、気仙沼の伝統と味を絶やすことなく、新たな製品を開発し、世界においしさを発信しています。

### 田所商店株式会社



大正七年の創業以来、本来の味わいが生きた葡萄ジュースを生産しています。震災の苦難を乗り越え、地域の農産物を活かした産業復興に取り組んでいます。

### 一般財団法人 フィッシャーマン・ジャパン



三陸の若者が地域や業種を超え結成した、次世代へと続く未来の水産業の形を提案する最強のチームです。「真にカッコよくて稼げるフィッシャーマン」になり、未来の世代が憧れる水産業の形を目指しています。

## 女性企業家ブース

### 株式会社WATALIS



地元亘理で受け継がれてきた「ふぐろ」の中にお米を入れて感謝の気持ちを手渡す返礼文化を可視化し、震災で失われた地域女性の雇用機会の創出と地域コミュニティの再構築を目的として起業されました。

### 株式会社ファームステーション



「発酵で楽しい社会を！」を掲げ、岩手県奥州での「米からエタノールとエサ作る地域循環プロジェクト」などのバイオマス事業とクリエティブ事業の2つの分野で事業を展開されています。

### 株式会社フカコラ美人



気仙沼の大量時に魚を分け振舞う文化「あびす振舞い」を形にし、昔ながらの味を現在のトレンドである「少量・小分け」にリメイクし、小規模事業者が連携し、統一ブランドを作り全国展開を目指されています。

### きぼうのたねカンパニー株式会社



「たねをまくことは命をつなぐこと」をモットーに、人と自然をつなぐ未来の農業を創ることを掲げて、福島県二本松市東和地区において農業体験のワークショップ、農産物の販売を行ってられます。

## 大手企業ブース

### トヨタ自動車株式会社



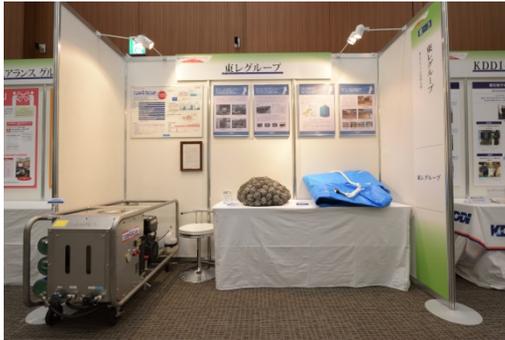
グループが一体となって取り組まれている「自動車産業」「新規事業」「社会貢献」を3本柱とした復興支援活動についてご紹介いただきました。

### MS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社



「結の場」での取組、被災地企業復興支援、復興マルシェなどの取組、被災者台帳導入支援、義援金、社員ボランティアなどについてご紹介いただきました。

### 東レグループ



海水などから飲料水をつくる小型造水機や護岸ネット、フレキシブルコンテナバッグ、被災地域の生徒を対象とした東レアローズのバレーボール教室の様子などをご紹介いただきました。

### KDDI株式会社



ICTノウハウを活かして地域と一体となり進めている街づくり活動や、復興マルシェ、被災事業者へのIT支援、東北中高生へのIT教育などの活動についてご紹介いただきました。

### 三菱商事株式会社



2012に設立した三菱商事復興支援財団を通じ、被災地の産業復興に向け、地元金融機関などと協働し、事業の再建・新事業の立ち上げを目指す事業者への投融資を実施されています。

### キリン株式会社



「復興応援 キリン絆プロジェクト」の5年間の復興支援活動の概要と、特に注力して取り組んでいる地域食文化・食産業の復興支援について事例を交えてご紹介いただきました。

## 大手企業ブース

### グーグル株式会社



Googleが行ってきたこれまで災害対応に加え、「イノベーション東北」をはじめとする支援活動、そして復興の知恵を集めた「未来への学び」などについてご紹介いただきました。

### 株式会社 資生堂



岩手県大船渡市での「椿」を軸とした街づくりの支援と、震災発生以来取り組まれている「ビューティー支援活動」についてご紹介いただきました。

## 復興庁ブース



産業となりわいの再生に向けて復興庁が取り組んできた事業のうち、「被災地企業新事業ハンズオン支援事業」「専門家派遣集中支援事業」「震災復興マッチング『結の場』」などの代表的なものを展示しました。

また「世界にも通用する究極のお土産」として、昨年9月に開催された最終審査会で究極のお土産として選ばれた10品と特別賞を受賞した1品を紹介しました。

## 福島の食



「福島の食」ブースでは、内堀福島県知事にもお越しいただき、たくさんの来場者の方に対し福島県産品のPRと食の安全・安心に向けた取組をご紹介しました。

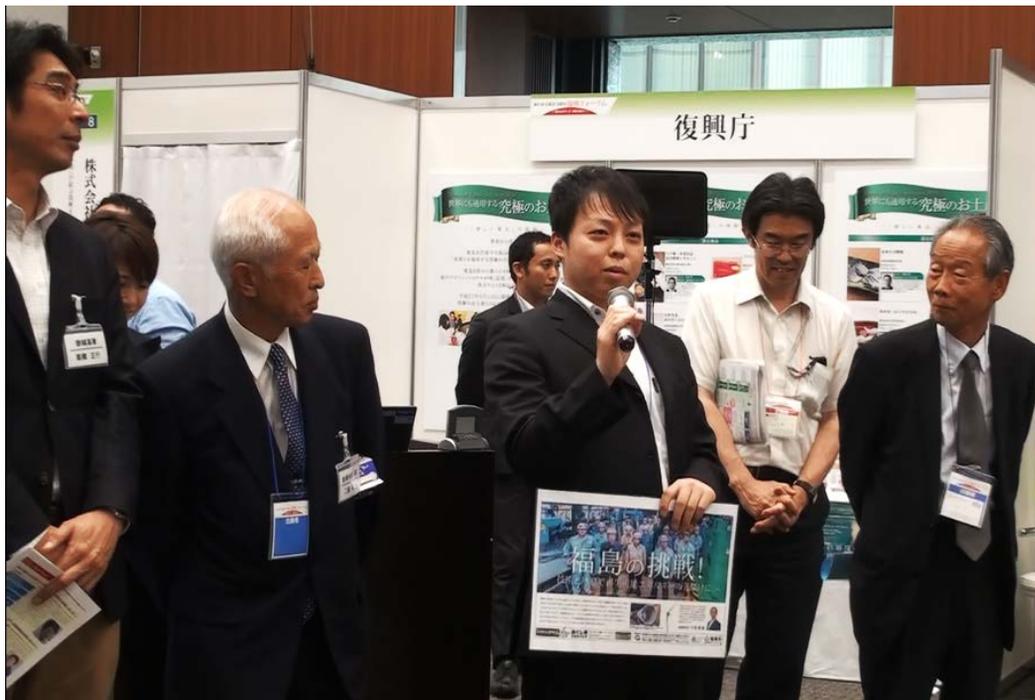
全国新酒鑑評会で4年連続金賞受賞数日本一のお酒をはじめ、福島県産米「天のつづ」や、トマト・アスパラガス・きゅうり・さくらんぼといった新鮮な野菜と果物を展示し、安倍総理大臣と高木復興大臣にもご試食いただきました。

## ミニプレゼン

### 宮城県企業 3社



### 福島県企業 4社



ミニプレゼン

岩手県企業 3社



女性企業家 4社



## 座談会

引地恵氏（株式会社WATALIS）、酒井里奈氏（株式会社ファームステーション）、岩手佳代子氏（株式会社フカコラ美人）、菅野瑞穂氏（きぼうのたねカンパニー株式会社）の4名の被災地で活躍する女性企業家が、安倍総理を囲み座談会を行いました。



## 政務視察

### 安倍総理大臣



### 高木復興大臣



### 長島復興副大臣



～ご協力・ご来場いただいた皆さま、ありがとうございました～

お問い合わせ

※ 当フォーラム・分科会の開催は、復興庁からみずほ総合研究所へ委託しています。

新しい東北

検索

いいね!

「新しい東北」官民連携推進協議会事務局（みずほ総合研究所）

E-mail: nt-info@mizuho-ri.co.jp TEL: 03-3591-8773（平日9:30～17:30）

WEBサイト: <http://www.newtohoku.org/>

Facebook: <https://www.facebook.com/newtohoku>

主催：復興庁

